八代市住民自治によるまちづくり行動計画（後期）を策定しました

本市では協働によるまちづくりを推進しています。地域がもっと自治力を高め、地域の事柄は地域で決め、地域が主体的に運営していく環境整備が必要となることから、「住民自治によるまちづくり行動計画（後期）」を策定しました。

問合せ　市民活動政策課 ☎ 33-4482

平成26年4月には、地域住民が主体となった地域協議会が市内全地域に設立し、この地域協議会を中心としたまちづくりが始まりました。

行動計画（後期）には、前期計画期間で見えてきた課題に対応するため、7つの重点施策を盛り込み、さまざまな行政支援を行っていきます。

7つの重点施策

※一部抜粋

1 財政的支援

地域協議会が、重視したい事業の実施や地域課題の解決などについて自ら考え、実践できるよう、一括交付金の拡充などの財政支援を継続して行います。

2 行政の推進体制の整備

地域支援職員をコミュニティセンターに配置し、地域協議会を側面から支援します。

3 活動拠点の整備

地域に住む人のまちづくり活動の拠点施設とするため、公民館をコミュニティセンターに移行します。

4 コミュニティと行政の意識改革

自治会組織の基盤を強化していくために、自治会ガイドブックの作成などを行っていきます。

5 組織の運営強化

地域協議会がより活発な事業を企画し、進められるよう、地域リーダーや活動の担い手となる人材を対象とした各種研修会を充実させます。

6 協働意識の醸成

各地域の特性に応じた地域力の向上を図るとともに、住民が等しく尊重され、安心して暮らすことができる地域社会を目指すため、市民と行政が一緒になって、協働に関する条例の制定を考えていきます。

7 情報共有の推進

市と地域協議会の情報の共有や各地域協議会間の連携と情報の共有を図るために、地域協議会の会長などによる連絡会議を設置します。

ご利用ください

まちづくり出前講座

住民自治によるまちづくりや後期計画の内容を職員が出向いて説明します。

地域協議会をもっと知りたい

住民自治によるまちづくり

泉まちづくり協議会

平成26年3月8日　設立

泉まちづくり協議会
会長　那須　弘光

泉まちづくり協議会では、「住民の絆を深め、心豊かで住みよい地域の実現」を信条に、地域住民の絆を大切にしたまちづくりを進めています。また、泉町は広範囲という特殊事情から、下岳、柿迫・栗木、五家荘の3つの地域を協議会の部会として設置し活動してきました。

1年間を振り返って

○下岳地域　地域づくりの人材育成を推進しました。地域の人材バンク登録に始まり、タブレット講座やグラウンドゴルフ講座など各種生きがいづくりと助け合いサポーターの養成、婦人会による地域の困りごと解消事業（252件）、町外の人を対象とする泉応援団の発足式（泉出身者5人）などを実施し、人材の養成・確保に努めました。

○柿迫・栗木地域　地域資源を生かした特産品づくりとして、第1回スポーツとグルメの祭典in柿迫・栗木を開催し、約250人の参加がありました。お土産コンテストでは合計90点ものアイデアが、地域から出展されました。このことで、地域の特産品開発の基盤を確認することができました。

また、アウトドア体験として、「隠れ里の散歩」を企画し、地区の棚田景観や千枚田景観、路地裏景観などを再発見し、新たな観光資源を発見できました。

○五家荘地域　生活交通を確保することを目的として、自家用有償運送を想定した運転手の資格者講習会への参加を実施しました。また、訪問者（観光客）の交通を確保することを目的として、パーク&ライド方式による五家荘周遊バスの運行（紅葉時のみ）を実施し、28回509人の利用がありました。

平成27年度の活動

今年度は6月の「平家いずみお茶まつり」での出店や、第2回スポーツとグルメの祭典などを計画しています。引き続きみんなの知恵を出し合い、昨年度の取り組みを発展させていきたいと思います。

▲スポーツとグルメの祭典 in 柿迫・栗木の様子

問合せ　市民活動政策課☎33-4482